

		メディア・リテラシー入門	担当教員：伊 東 正 剛	2単位
設 題		<提出方法：インターネット提出> 以下の課題に解答して下さい。 課題① 「フェイクニュースの見分け方」の中に書かれている「ハンナ・アーレントの教訓」というのはどのような教訓でしょうか。わかりやすく説明したうえで、現実を単純化させることで陥る罠とフェアネスチェックの視点について論じてください。 課題② 情報源がマスメディアに限られていた以前とは違って、現在はインターネットの普及によって『自分が知りたい情報』だけを選択することが可能になりました。知りたい情報だけを選択できることによる弊害はないのでしょうか。「アルゴリズム」「エコーチェンバー」「フィルターバブル」「陰謀論」などのことばを参考に論じてください。 課題③ 「SNS時代のメディアリテラシー」の中に「クリティカルシンキングを身につけよう」ということが書かれています。クリティカルシンキングというのはどのような考え方なのでしょうか。 課題④ 「クリティカルシンキング」を念頭に置きながら、あなたに関心を寄せているテーマについて複数の新聞やネットニュースの記事を読んで比較し、相違点を指摘したうえで自分の意見をまとめてください。テーマは政治、経済、科学、事件事故、医療、教育、スポーツ、芸術など分野を問いません。ただし特定の趣味の領域に偏ったものは避けてください（例えば好きなアイドルについての記事を読み比べてみたとか大谷選手の活躍とか）。取り上げた記事の新聞名（ネットなら媒体名）と日付、見出しは必ず明記してください。明記されていないとたとえ優れた解答内容であっても不合格とします。		
作成方法は「ワープロ」				
ワープロ	通信教育部標準フォーマット。WordやPDFファイルで保存してインターネット科目試験ページから提出。			
文字数等	4つの課題で2,000字以内。横書き。			